

平成 28 年度
第 14 回 全国児童発達支援施設運営協議会（広島大会）開催要綱

- 1 テーマ **発達支援が必要な子どもの支援を考える**
～専門的で多様な支援をさぐる～
- 2 趣 旨 「発達支援」が必要な子どもについて、家族支援、地域における縦横連携の在り方や今増加している社会的養護の必要な障害児への対応を考える。また、自立（地域移行）への支援などを、今日の社会状況に併せて考えを進めることで、障害児支援のあるべき姿やセンター機能における地域支援（保育所等訪問支援・障害児相談支援）、また入所支援の現状課題や障害児支援における地域事例を参考に、専門的で多様な支援をさぐることのできる研修会を実施する。
- 3 主 催 （公財）日本知的障害者福祉協会児童発達支援部会
- 4 共 催 中国地区知的障害者福祉協会 広島県知的障害者福祉協会
中国・四国地区幼児通園施設長連絡協議会
障害のある子どもの放課後保障広島県ネットワーク
広島県障害者相談支援事業連絡協議会
広島県障害児(者)地域療育等支援事業連絡協議会
- 5 主 管 広島県知的障害者福祉協会児童発達支援部会
- 6 後 援 広島県 広島市 広島県教育委員会 広島市教育委員会
(予定) 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会
広島県社会福祉法人経営者協議会
- 7 日 時 平成28年11月17日（木）・18日（金）
- 8 会 場 ホテルグランヴィア広島
〒732-0822 広島市南区松原町1-5 TEL 082 (262) 1111
- 9 参加者
 - ・児童発達支援（入所・通所）に携わる施設・事業所の長及び支援スタッフ
 - ・障害児相談支援、相談業務に携わる関係者

- 保育、幼児教育、特別支援教育を含む関係機関の方
- その他、発達支援及び家族支援に関心を持たれている方

10 参加人数 480人

11 日程

◆1日目〈11月17日(木)〉

12:00~ 受付

13:00~13:45 開会式

14:00~15:15 行政説明

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
障害児・発達障害者支援室(併)地域生活支援推進室
室長 高鹿 秀明 氏(予定)

15:30~17:00 基調講演

「社会的養護の必要な障害児支援を考える(仮題)」

子どもの虹情報研修センター

研修部長 増沢 高 氏

18:00~ 意見交換会

20:00 終了

◆2日目〈11月18日(金)〉

8:30~ 受付

9:00~12:00 分科会

【第1分科会 障害児入所支援】

入所施設の担うべき4つの機能のうち、自立支援、社会的養護、地域支援などについて、地域事例を参考にしながら、在るべき姿を検討する。

発表者①:「社会的養護/自立支援の観点から」

奥中山学園(岩手)

岡崎 俊彦 氏

発表者②:「自立支援/自立支援の観点から」

「ゼノ」やまびこ学園児童部(広島)

川元 信之 氏

発表者③:「被虐待児対応の観点から」

障害児入所施設わかふじ寮(高知)

池内 まどか 氏

コーディネーター:あさひが丘学園(鹿児島)

水流 純大 氏

【第2分科会 放課後等デイサービス】

多様な事業主体が参入し、「ガイドライン」が示された中、質の向上に向けた取り組みや放課後に求められる必要な発達支援について、地域事例を参考に求められる姿を検討する。

発表者①：「市町村における学童期支援」

地域生活支援センター「える」（東京） 兵頭 慶一 氏

発表者②：「青年前期における放課後等デイサービスの役割」

(株)ノーサイド（大阪） 中西 良介 氏

発表者③：「子どもたちの豊かな放課後のために、保護者と事業所をつなぐ」

障害のある子どもの放課後保障広島県ネットワーク（広島）

藤井 英子 氏

コーディネーター：さざなみ学園（島根）

佐貫 文紀 氏

【第3分科会 障害児相談】

障害児相談は、子どもの育ちと成長発達段階を基本として、障害特性や長期の見通しを考慮した専門的支援であり、保護者支援を含んだ包括的な支援態勢について、地域事例を参考に検討する。

発表者①：「児童期の相談支援について」

上小圏域障害者総合支援センター

（基幹相談支援センター）（長野） 橋詰 正 氏

発表者②：「障害児・者相談支援ハンドブックについて」

岩崎学園（愛知）

松下 直弘 氏

発表者③：「児童発達支援センターにおける障害児相談支援について」

仔鹿園（奈良）

岡本 とも子 氏

コーディネーター：元厚生労働省障害者相談支援専門官

遅塚 昭彦 氏

【第4分科会 児童発達支援・保育所等訪問支援】

平成30年の法改正に向け児童発達支援センター機能について、地域事例を参考に、地域性のあるセンターのあるべき姿を模索する。

発表者①：「こまくさ学園における地域支援の実践」

こまくさ学園（山形）

志田 浩司 氏

発表者②：「医療的ケアについて」

富山市恵光学園（富山）

橋本 伸子 氏

発表者③：「子育て支援と就労支援」

光の子学園（福岡）

竹藤 望 氏

コーディネーター：柏学園（広島）

米川 晃 氏

※分科会ごとに閉会となります。

12 参加費等について

- (1) 大会参加費 会員 12,000円 非会員 13,000円
- (2) 意見交換会費 8,500円
- (3) 宿泊費 別紙申込書参照

13 申し込みについて

- (1) 参加希望者は、別添参加申込書に必要事項を記入の上、10月7日(金)までにFAXまたは郵送にて、名鉄観光サービス(株)広島支店宛まで、お申込をお願いします。
- (2) 希望する分科会は、会場の都合で希望通りの分科会とならない場合がありますので、必ず第2希望までご記入下さい。
- (3) 参加申込者には、名鉄観光より参加券を発行します。大会当日に資料と引換えしますので、当日ご持参下さい。
- (4) 申し込み後の参加費の返金は一切行いませんが、大会終了後に資料を送付させていただきますので、予めご了承下さい。

14 大会に関する問い合わせ先

〔大会事務局〕

広島県知的障害者福祉協会事務局 担当：浮田

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

広島県社会福祉協議会法人振興課

TEL 082-254-3416 FAX 082-256-2228

E-Mail shinkou@hiroshima-fukushi.net

〔参加・宿泊などの問い合わせ先〕

名鉄観光サービス株式会社広島支店 担当：兼田・朝隈・北川

〒730-0013 広島市中区八丁堀5-7 広島KSビル

TEL 082-227-2281 FAX 082-227-8863

E-Mail hiroshima@mwt.co.jp